

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束適正化のための指針の明確化を図り、身体拘束廃止委員会を今以上に充実したものへとレベルアップさせる。	事業所独自の身体拘束廃止に向けた指針の作成及び運営推進会議内の身体拘束委員会内容の充実。	会社の方針に加え、事業所としての考え方、廃止委員会のあり方を書面にし内外に対し8月までに明示する。	3ヶ月
2	26	ケアプラン作成及び見直しにおいて、ご本人やご家族、スタッフに加え主治医や看護師、薬剤師など多職種の意見を今以上に踏まえて作成するとより良いものになる。	お客様に関する全ての方の意見を収集し、新しいケアプランに反映させていく。	令和元年5月以降のケアプラン更新時にお客様に関係する全ての方の意見を聴取、それらを反映させたケアプランの作成を約半年かけて行っていく。	6ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。